

2022年  
6月1日発行

ふれあいネットワーク

# 福祉ひの

発行／勤労福祉会館内 日野町社会福祉協議会

〒529-1602 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地

TEL：0748-52-1219・1920 FAX：0748-52-2009

E-mail：hureai01@rmc.ne.jp ホームページ：http://www.hinoshakyo.or.jp/



ご家族、ご自身にもしものことがあった時に、『命のバトン』が命をつないでくれるかもしれません。

『命のバトン』があることで、救急隊のスムーズな対応につながります。

皆さま、ぜひ備えを!!

(『命のバトン』の詳細についてはp.4の「民生委員だより」をご覧ください)

もくじ

1. 「命のバトン」
2. } 令和4年度日野町社会福祉協議会事業計画・予算
3. }
4. 民生委員だより「命のバトン」 / 「日野町子育て応援フードドライブ+α」が開催されました / イベント用貸出し備品が新しくなりました!
5. 社協会費ご協力のおかげ / 滋賀県レイカディア大学のお知らせ / スプリングスクールが開催されました
6. 新風「絵は私の心」
7. つなはぐ「滋賀+1」「つなはぐ=つながり・はぐくむ」
8. 法律相談 / よろず相談 / ほっこりカフェ / 善意銀行だより / 職員紹介



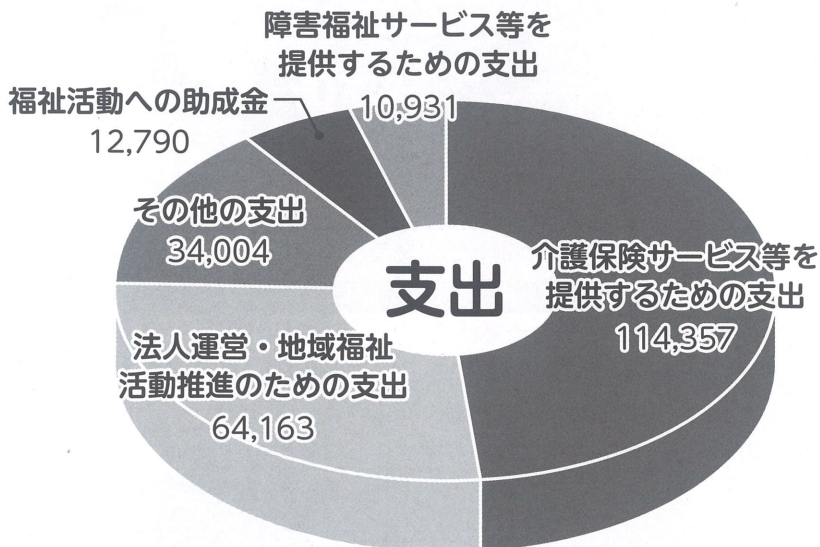
# 社協議会事業計画・予算

## 基本方針（一部抜粋）

少子高齢社会の進展や人口減少、核家族化や単身世帯の増加、一人ひとりの価値観や生活様式の多様化など、社会環境の変化に伴い地域におけるつながりの希薄化、深刻化する貧困問題など、暮らしの基盤である地域社会の状況が大きく変化する中、福祉ニーズはますます高まり、複雑化・多様化しています。

令和2年から続いている新型コロナウイルス感染症は未だ収束する兆しが見えず、大切な命が失われたり、経済活動をはじめ社会全体に大きな影響を与えています。休業等による収入の減少や失業等による生活困窮者の急増など、地域福祉を取り巻く状況は大きく変わり、私たちの生活や暮らしが様変わりしてきました。

このような状況のもと、日野町社会福祉協議会では、令和3年度から6年間の計画である「日野町地域福祉活動計画（第4次プラン）」を策定したところです。社協としては、第4次プランの進捗状況を見極める中で実行ある活動計画になるように取り組みを進めていきます。これまでと同じように社協は「困った時はお互いさま」を合言葉に支え合う地域づくりを目指し、地域住民を始め、ボランティア、民生委員・児童委員や福祉協力員、字福祉会、地区社協、福祉関係団体、行政等と「連携・協議」しながら、地域福祉を推進します。



(単位：千円)

### 共同募金配分金事業 1,556,000円

- 敬老訪問、100歳祝
- ひとり暮らし高齢者防火訪問
- 障がい児学童クラブ助成
- こどもの日の行事助成
- 児童遊園地整備助成
- 福祉教育推進校活動助成
- サロン活動助成
- 地区社協配食サービス事業助成
- こんにちは赤ちゃん訪問等

### その他の事業 7,555,000円

- 介護予防事業
  - おたっしや教室の開催
  - おたっしやフォロー教室・フォローアップ教室の開催
  - 認知症予防「脳いきいきゲーム」リーダー養成講座
  - および「脳いきいき教室」の開催
- 地域支え合い事業
  - 生活支援コーディネーターの配置
  - 東桜谷地区「おしゃべり会」の地域支え合い活動への支援と、新たな地区での支え合い活動の推進に向けた働きかけ

### 介護保険事業 113,911,000円

- ひだまり事業所にて
- 居宅介護支援事業 (居宅介護支援サービスひだまり)
- 訪問介護・訪問介護相当サービス事業 (ホームヘルパーステーションひだまり)

### 障害者総合支援事業 10,931,000円

- ひだまり事業所にて
- 障害者(児)等居宅介護事業

### 在宅生活支援事業 446,000円

- ひだまり事業所にて
- 障害者移動支援事業(町受託事業)
- 福祉輸送事業

### その他の事業等

- 町と連携した防災対策や防災訓練
- 地域と連携した防災対策
- 町および県社協と連携した災害援助

### その他の団体への支援

- 民生委員児童委員協議会事務局
- 日本赤十字社滋賀県支部日野町分区分事務
- 日野町赤十字奉仕団活動
- 日野町共同募金委員会
  - ア. 赤い羽根共同募金活動(10/1~1/15)
  - イ. 歳末たすけあい募金活動(12/1~1/15)
  - ウ. 歳末たすけあい募金配分事業

### その他

- 日野町社会福祉施設等連絡協議会への協力
- 社会を明るくする運動の推進
- 日野町福祉関係事業への協力

# 令和4年度 日野町社会福

## 事業計画

法人運営事業 79,725,000 円

- 会務の運営
- 職員の研修と人材育成
- 研究ならびに情報の収集および提供
- 地域福祉権利擁護事業
- 広報啓発活動

広報「福祉ひの」の発行（年5回）  
ホームページの有効活用

- 福祉活動関係団体等への支援  
福祉活動関係団体への支援と助成金の交付  
敬老会実施に伴う助成金の交付
- 感染症対策の推進・啓発

地域福祉事業 11,410,000 円

- 地域福祉活動計画の着実な推進
- 福祉の学習事業

福祉協力員研修会の開催、ちいきふくし講座の実施  
ウェブによる研修会等の開催

- 住民参加による地域福祉事業  
地区社協への支援（子育てサロン含む）  
地区社協正副会長会議の開催、字福祉会への支援  
ふれあいいきいきサロン活動への支援  
「心ふれあう福祉のつどい」の開催支援

- 心配ごと相談事業  
よろず相談・法律相談・常設相談  
相談員の研修会・学習会の開催

- セーフティネット関係事業  
生活困窮者自立相談支援事業  
緊急用食料品等給付事業

- 地域生活支援事業  
ふれあい通所サロン、在宅介護者のつどい、  
ほっこりカフェの開催

ボランティアセンター事業 306,000 円

ボランティア講座、小・中学生ボランティア  
体験講座の開催

ボランティア団体連絡協議会への支援  
ボランティアグループへの助成、ボランティ  
アの育成

子育て活動への支援（「おもちゃ図書館」の開催）

生活福祉資金貸付事業 840,000 円

（滋賀県社会福祉協議会からの受託事業）

総合支援資金  
福祉資金  
教育支援資金  
不動産担保型生活資金 } の貸付および相談支援

善意銀行運営事業 5,355,000 円

善意銀行の周知、善意銀行運営委員会の開催  
備品等の整備と貸出し

ひとり暮らし高齢者等への非常ベル・ブザー  
等の設置

住宅災害見舞金の支給

勤労福祉会館管理委託事業 4,210,000 円

住民から信頼される適切できめ細やかな運営管理  
貸館利用のPR

貸館業務での感染症予防対策

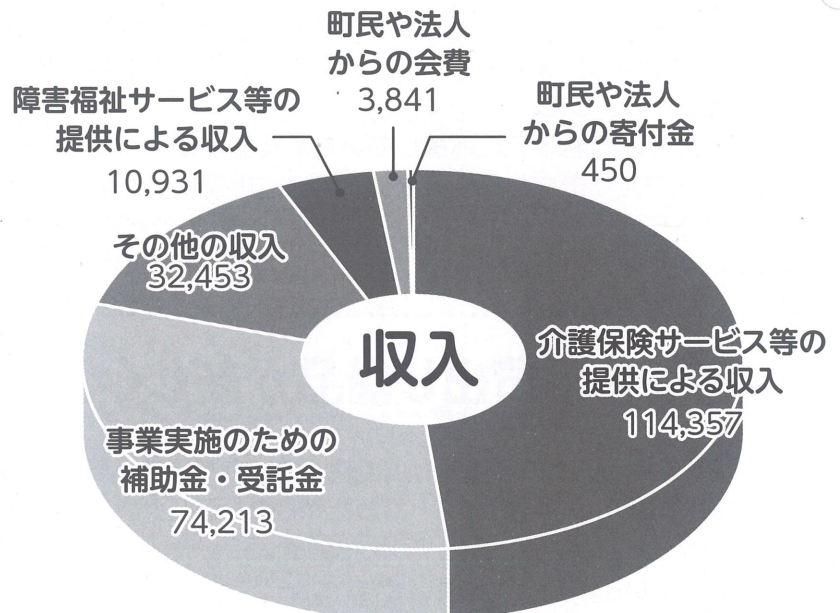
## ～ 基本理念 ～

住民の参加と自治に根ざした  
やさしさとぬくもりのある福祉のまち 日野  
“困ったときはお互いさま  
支え合う 地域づくりを”

## 重点推進事項

1. 地域支え合い活動の支援
2. 相談支援・権利擁護事業の充実
3. 在宅介護支援事業の適切な事業運営
4. 地域福祉を推進するための社協基盤の強化

令和4年度 会計予算  
総額：236,245,000 円



## 命のボタン みんなで支え合える地域を目指して…

緊急情報用紙	
住所	〒 日野町
生年月日	年 月 日 男・女
電話番号	会派
治療中の病名	
いつお困りになるか	
アレルギーマニフェスタ	
担当民生委員名	

## 「命のボタン」とは？

緊急連絡先や病歴、飲んでいる薬などの医療情報を記載・共有し、筒状の容器(ボタン)に入れておくことで、救急時や災害時、地域福祉活動などに役立つ取り組みです。



今年度、「緊急情報用紙」が新しくなり、色もピンク色に変更となりました。『命のボタン』を希望される方は、地域の民生委員さんへご相談ください。

## こんな時に活用されます！

## 救急搬送時の対応に

自宅に倒れた際、かけつけた救急隊や搬送先の病院で活用されます。ボタンに書かれた内容は、適切な処置を行う上で貴重な情報となります。

## 災害時の避難支援に

地震や豪雨、豪雪など、災害が発生した際の支援に活躍します。

## 救急搬送時の対応に

緊急時だけではなく、日頃の地域福祉活動にも活用します。地域で見守りをする中で、ちょっとした変化や困りごとに気づくことができます。

## 「日野町子育て応援フードドライブ+α」が開催されました

2月27日(日)、勤労福祉会館ホールにて「日野町子育て応援フードドライブ+α」が開催され、社協も協力させていただきました。

日野町の子育てを応援するため、町民の皆さまに声掛けをし、ご家庭で使いきれない「未使用食品・日用品」やまだまだ使える「学用品」を提供いただき、必要としている子育て家庭にお渡しをしました。

初めての取り組みで、応援していただく品がどれくらい集まるか不安でしたが、会場いっぱいに応援物品が集まり本当にありがたいことでした。当日は51世帯137人の方々が来場され、学用品を探す子どもたちの声が響き、大変賑やかでした。町民の皆さまの温かいご厚意に感謝いたします。



袋詰めされた応援物資

## イベント用貸出し備品が新しくなりました！

字福祉会やいきいきサロンなどで使っていた、イベント用貸出し備品のうち、「わたがし機」と「かき氷機(ブロック氷用)」が、新しくなりました。

ぜひ楽しいイベントでお使いください。

貸出し方法等については、社会福祉協議会までお問い合わせください。



# 社協会費にご協力をお願いします

日野町社会福祉協議会（社協）では、町民の皆さまからお寄せいただく会費を貴重な財源として、「住民の参加と自治に根ざした、やさしさとぬくもりのある福祉のまち 日野」を推進するために様々な事業を行っています。

町民皆さまからお寄せいただく会費は、社協が住民を主体とした活気ある運営と事業の推進を図るために、欠かすことのできない大切な財源です。

出費多端の折と存じますが、ご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



猫田福祉会いきいきサロン

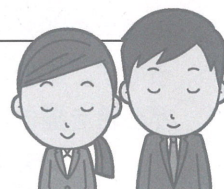
☆令和4年度 会費はこのような事業に使う予定をしています

法人運営事業	32%	福祉団体活動助成金、地域福祉権利擁護事業等
地域福祉活動事業	68%	よろず相談、法律相談、ちいきふくし講座、福祉協力員研修、地区社協・字福祉会・いきいきサロン・子育てサロン活動助成金、福祉のつどい開催費用等
合計	100%	

☆会費（会員）の種類☆

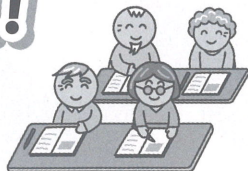
下記の会費を納入いただくことで、会員となり地域の福祉活動にご協力いただいています。

○個人会費：1口 1,000円（世帯）      ○賛助会費：1口 5,000円（法人）



## 滋賀県レイカディア大学 44期生募集!

滋賀県社会福祉協議会では、人生100年時代を迎え、高齢者の社会参加への意欲の高まりに応え、高齢者が新しい知識と教養を身につけ、地域の担い手として活躍できるよう支援することを目的に、滋賀県レイカディア大学を開設しています。



- 修業年限：2022年10月～2024年9月
- 入学対象：60歳以上の県内在住者（2022年10月1日現在）
- 応募期間：2022年6月1日（水）～7月29日（金）
- 募集定員：草津キャンパス145名 / 彦根キャンパス70名
- ※2022年10月より草津校は草津キャンパスに名称を変更し、米原校は彦根キャンパスに名称変更と移転をします。（移転後の彦根キャンパスの住所）  
〒522-0074 彦根市大東町2番28号（アルプラザ彦根4階）
- お問合せ先：滋賀県レイカディア大学  
草津校：草津市笠山7丁目8-138 ☎077-567-3901  
米原校：米原市下多良2-137 ☎0749-52-5110
- ※入学願書は、びわこシニアネット (<http://www.e-biwako.jp/>) からダウンロードできます。

## スプリングスクールが 開催されました

わたむきの里福祉会でされている学童クラブ「放課後クラブともだち」にて、今年の春休み（3月25日～4月7日）もスプリングスクール（ホリデー事業）が開催され、今年は延べ205人の子どもたちが利用されました。



スプリングスクールでは、朝のラジオ体操にはじまり、工作、ダンス、ゲームなどのいろいろな活動をしたり、お昼を一緒に食べたり、みんなで遊んだりして、楽しい一日を過ごされています。開催にあたっては指導員の皆さんをはじめ、日野高校の学生さん、民生委員児童委員、手をつなぐ育成会、登録ボランティア、更生保護女性会などの皆さん、延べ44人の方がご協力くださいました。

今年は学生ボランティアさんも多く、子どもたちにとって、年の近いお兄さんお姉さんや、温かく見守ってくれる大人たち、老若男女の方と出会える良い機会となったとのことでした。

「放課後クラブともだち」では、夏休みもサマーホリデー事業を予定されており、子どもたちと一緒に遊んだり、昼食の調理を手伝ってくれるボランティアを募集されます。

6月の中頃から募集を開始されるそうですので、興味のある方はぜひ放課後クラブともだち（0748-36-2257）までお願いします。

# 新風 「絵は私の心」

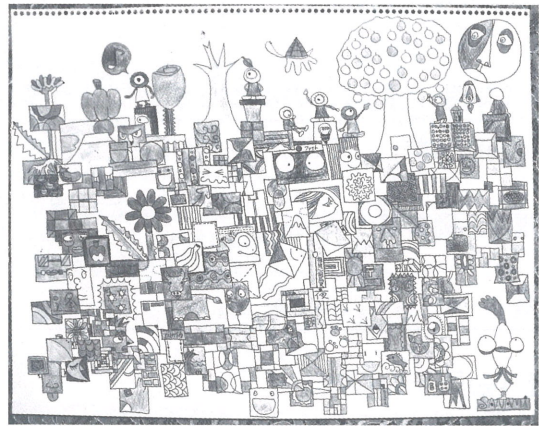
昨年12月に皆さんの元に全戸配布させていただいた「つなはぐ手帳」。表紙のイラストを描かれた画家のSANAMIさんご家族にお話を伺いました。

SANAMIさんは小学2年生のとき、家では話せるのに学校などの特定の場面だけ話せなくなってしまう「場面緘黙症<sup>ばめんかんもくしやう</sup>」という診断を受けられ、現在もその特性と向き合いながら日野町で創作活動をされています。今回の取材では、事前に質問した内容に直筆で答えてくださいました。

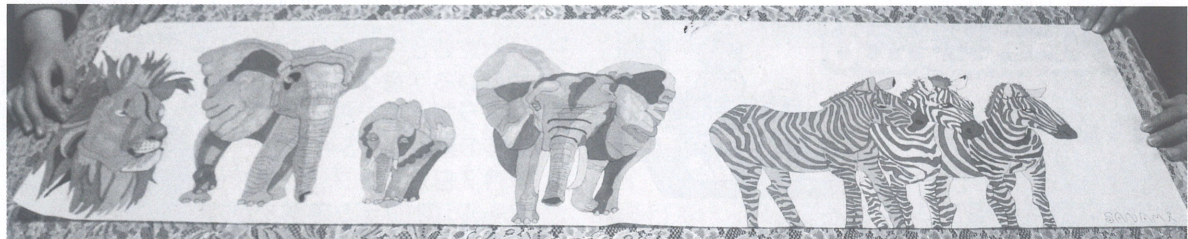
ご自分のイラストが表紙になったことについては、「まさか表紙に使っていただけとは思わず、びっくりしました」。イラストには「大切な人自分がかけたい言葉を描きました」とのこと。

SANAMIさんが絵を描かれるようになったのは小学生の頃。当時はチラシの裏等に描かれていたそうです。中学生になって、テレビで脳腫瘍と闘いながら絵を描き続けられた本田紘輝<sup>ほんだこうき</sup>さんの絵を見てから、スケッチブックに本格的に描くように。

過去～現在までの作品を見せてもらうと、作品によって画風はさまざま。画材もポスカや水彩絵の具、色鉛筆、コピックペン、ボールペンなど。一昨年からは町内の絵画同好会に所属して油絵を、昨年からは習字を習い始められるなど、人とのつながりを広げつつ、新しい表現方法を精力的に試されています。



表紙に使わせていただいた絵の原画です。  
とても緻密で可愛くて、見ていて  
ワクワクします。



こちらは、画仙紙にコピックペンで描かれた大作です。

「自分の考えを言葉で表すのが苦手なので、その時々のお気持ちを込めて絵を描いています」とSANAMIさん。1つの作品の制作時間は、長いもので1カ月。ひとつひとつの作品への強い思いを感じました。

SANAMIさんはこれまで、2019年にNPO法人スープリの支援で、初の個展「SANAMI作品展」を開催。その後も同法人の「やさしいコッペパン屋さん」や日野駅観光案内交流施設「なないろ」に出店している「笑天カフェ<sup>わらてん</sup>」にて、作品の展示やポストカードの販売を行っておられます。昨年には「ギャラリーつつむ」で2回目の個展「SANAMI作品展『絵は私の心』」を開催されました。

今後の活動については「5月26日～6月12日まで「わたむきホール虹美術鑑賞ギャラリー」にて、「『私のあしあと』SANAMI作品展」を開催予定ですのでお越しください」とのこと。また、作品はSANAMIさんのInstagram<sup>インスタグラム</sup>でも掲載されていますので、ぜひ検索してみてください。

QRコードからもアクセスできます▶▶



# つながりをはぐくむ活動 つなはぐ

いま、これを書いているこの時、町内の桜が満開です。ここ勤労福祉会館の裏にある桜も満開です❀ 私事ですが、毎年春が近づいてくると桜の花が開くのをウキウキしながら心待ちにしています。

## プラスワン 滋賀+1

「東桜谷おしゃべり会」の活動が、滋賀県の広報誌「滋賀+1」で紹介されました。目に止めてくださった方もいらっしゃるかと思います。

「いくつになっても、住み慣れたところで暮らし続けたい。自分が住み続けたいと思うところで暮らしたい」その思いを実現するためには何が必要か、そのために自分は今何ができるのか。それらのことを思いながら「おしゃべり会」の皆さんは活動されています。

「今は元気な自分だけれど、いずれは手助けをお願いする時が来る。その時のために、今この活動を頑張っている。後に続いてくれる人が生まれてくれたらうれしい」とおっしゃっていました。

「滋賀+1」に掲載されたことで、県内外の方からいくつか問い合わせもいただきました。



## つなはぐ=つながり・はぐくむ

昨年末に『新しいつながりのはぐくみ手帳』（つなはぐ手帳）という冊子を、社協より全戸配布させていただきました。

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、ここ日野町でも多くの感染者が出ました。町内の多くの伝統行事が中止を余儀なくされ、日野祭も今年を含めたこの3年、曳山巡行が見送られています。

社協がお願いし開いていただいていた各字でのサロン活動も、中には続けてくださっている所もありますが、多くの字で休止されているのが現実です。

この冊子を発行させていただいたのは、日野町各地域のとっても素敵な宝物があることを、ほんの一部ですが知っていただきたい。そして、この感染症が少しでも落ち着いて、ワクチン接種も多くの方が受けられたら（勿論、様々な理由で受けられない方もいらっしゃいますが）、感染症予防対策を取りながら活動を再開される後押しが少しでもできればうれしい、そのような思いでお届けさせていただきました。



今後、この感染症に有効な治療薬が出来るのを待ちわびながら、それでも人と人がつながり、子どもから大人まで、ここ日野に住むみんながお互いにはぐくみ合う、そんな時間を忘れたくないと思っています。

この冊子の最後のページに「感染予防チェック」を提案させていただいています。これがベスト！ではありませんが、一つの方法として再度お読みいただき、皆さんと『つなはぐ』できれば幸せです。

また、この冊子を作成するにあたり、表紙を描いてくださったSANAMIさんと『つなはぐ』することができ、とてもうれしいご縁をいただきました。

# 相談のご案内

～お気軽にご相談ください～



## 法律相談(要予約)

法律的な専門知識が必要な相談を受付けています。

\*相談日

- ① 7月4日(月)    ② 8月1日(月)
- ③ 9月5日(月)    ④ 10月3日(月)

\*相談時間 午後1時30分～午後4時まで  
1人あたり30分(各日5名まで)

\*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室

\*相談員 京町法律事務所弁護士

\*事前予約が必要です(毎回先着5名)

日野町社会福祉協議会までご連絡ください。  
あらかじめ相談概要をお伺いします。

## よろず相談(予約不要)

暮らしの困りごとや悩みごとなど、お気軽にご相談ください。

\*相談日時 第3以外の木曜日(祝日を除く)  
第2・4木曜日は、  
特設人権相談所も併設しています。  
午前9時～正午まで  
(受付締め切り時間は11時30分)

\*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室  
よろず相談の予約の必要はありません。  
相談のある方は直接会場へお越しください。

【日野町社会福祉協議会 ☎52-1219】

## 行政相談(予約不要)

行政サービスに関する苦情や相談を受付けています。

\*相談日時 第3木曜日(祝日を除く)  
午前9時～正午まで  
(受付締め切り時間は11時30分)

\*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室

## ほっこりカフェ



在宅で介護をされている方の、毎日の介護で疲れた身体と心を癒していただくための場です。  
都合のつく時間にお気軽にご参加ください。

日にち	内容
6月16日(木)	七夕☆カフェ
7月13日(水)	おしゃべりカフェ
※8月のほっこりカフェはお休みです。	
9月14日(水)	男性介護者のつどい

時間: 13:00～15:00

場所: 日野町勤労福祉会館

問合せ先: 日野町社会福祉協議会(☎52-1219)

# 善意銀行だより

(令和4年2月1日～令和4年4月30日まで)

## (現金預託)

<順不同敬称略>

預託者	金額
匿名	7,000円
匿名	2,064円
(故)西岡 操	10,000円
善意の箱 2件	1,880円

## (物品預託)

<順不同敬称略>

預託者	物品名
カーブス フレンドタウン日野店	食料品 63,7kg
匿名 2件	野菜
玉川 一二三	尿取りパッド、おむつ
匿名 2件	おむつ
迫谷 嘉雄	米60kg

善意銀行への温かいご寄付ありがとうございます。  
皆さまの善意を地域福祉向上に役立てていきます。  
また、野菜や物品のいただきものは町内施設や社協事業などで使わせていただきます。

## ありがとうございました

町内で子ども食堂をされている『寺子屋食堂』さんが、4月1日～6日の間の平日、町内の公民館等で



「王将子ども弁当」の配布をされました。  
今回は、宿題もなく家にこもりがちになりやすい新中学生のいるお宅を中心に声をかけられたとのことでした。

春から新しい環境に変わる子どもたち、親御さんたちの良い顔合わせの機会になっていました。

## 職員紹介

こんにちは。馬場晃一と申します。4月から日野町社会福祉協議会の総務・地域福祉グループでお世話になることとなりました。

福祉のことについては、まだまだわからないことだらけですが、地域の皆さんと関わらせていただく中でしっかり学び、皆さんのお役に立てるよう精一杯頑張ります。これから、よろしくお願いたします。

社協事務局入口の一番近い席にあります。皆さまにお会いするのを楽しみにしています。